

生徒・保護者向け 図書館だより

Breeze ~図書館からの風~

令和6年10月4日

Vol. 6

文責 大田二中図書館司書

お待たせしました

新着図書を紹介

注文していた図書が届きました！今回は、読書推進用の図書を主に購入しています。世間や、二中で人気の作家さんの本などを中心に購入しました。リストを見て、読みたい本を探しに来たときに本が見つからない場合は、司書や図書委員に声をかけてください。必ず手元に本を届けます！

題名	作者	出版社	朝読書などで手に取りやすい5分後シリーズはいろいろな出版社のものを購入しました。持ち運びやすい文庫本サイズのものもあります。 『あの花が咲く丘で…』の著者、汐見夏衛さんの本も多く購入しています。汐見さんは以前高校の国語教師として働いていた経験をもとに、生徒の心に寄り添う作品を描いているそうです。		
100日間、あふれるほどの「好き」を教えてくださいきみへ	永良サチ	スタート出版			
100万回生きたきみ	七月隆文	KADOKAWA			
5分後に意外な結末 ベストセレクション 金・銀の巻		講談社			
5分後に意外な結末ex (アクアマリン・白銀・琥珀・亜麻色・緑)		Gakken			
5分後に恋にサヨナラのラスト		河出書房新社			
5分後に恋の結末 続編		Gakken			
5分後に幸せなハッピーエンド		河出書房新社			
5分後に大冒険なラスト		河出書房新社			
5分後に涙腺崩壊のラスト		河出書房新社			
愛に殺された僕たちは	野宮有	KADOKAWA	さよなら嘘つき人魚姫	汐見夏衛	一迅社
青に沈む君にこの光を	汐見夏衛	スタート出版	四月になれば彼女は	川村元気	文藝春秋
あたみがよくなる！！寝る前なぞなぞ366日DX		西東社	水槽の中	畑野智美	KADOKAWA
あの日少年少女は世界を	汐見夏衛	PHP研究所	すべての恋が終わるとしても	冬野夜空	スタート出版
イズナくんは今日も	櫻いいよ	PHP研究所	ただ、それだけでよかったんです 完全版	松村涼哉	KADOKAWA
今からはじめる！マンガでわかる韓国語		ナツメ社	たとえ祈りが届かなくても君に伝えたいことがあるんだ	汐見夏衛	KADOKAWA
嘘の世界で忘れられない恋をした	一条岬	KADOKAWA	ないものねだりの君に光の花束を	汐見夏衛	KADOKAWA
海に願いを風に祈りをそして春に誓いを	汐見夏衛	スタート出版	ばいばい、片思い	永良サチ	PHP研究所
親子で楽しめる！なぞなぞ&ものしりクイズ大冒険		池田書店	春恋 君とわたしの7日間	櫻いいよ	KADOKAWA
彼女が遺したミステリ	伴田音	双葉社	盤上に君はもういない	綾崎隼	KADOKAWA
監獄に生きる君たちへ	松村涼哉	KADOKAWA	変な家2	雨穴	飛鳥新社
傷だらけの僕らはそれでもいつか光を見つける	汐見夏衛	スタート出版	僕の永遠を全部あげる	汐見夏衛	一迅社
昨日星を探した言い訳	河野裕	KADOKAWA	満月の夜に君を見つける	冬野夜空	スタート出版
君の10年分の涙	いぬじゅん	スタート出版	名探偵コナン (100万ドルの五稜星・VS怪盗キッド)	水稀しま	小学館
薬屋のひとりごと15	日向夏	イマジカインフォス	名探偵コナンVS怪盗キッド	水稀しま	小学館
今夜世界からこの涙が消えても	一条岬	KADOKAWA	夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く Another Story	汐見夏衛	スタート出版
			余命99日の僕が、死の見える君と出会った話	森田碧	ポプラ社
			私が先生を殺した	桜井美奈	小学館



推しの文豪をみつけよう！ ～近代文学へのいざない～

『坊ちゃん』『こころ』
『吾輩は猫である』『門』

大学卒業後、東京大学の英語教師を勤め、その傍ら「吾輩は猫である」を発表。近代文学に珍しい知的なユーモア小説と評される。後に朝日新聞の専属作家となり、新聞小説を書く。

夏目漱石



『吾輩は猫である』

中学教師、苦沙弥（くしゃみ）先生の家に住み着いた捨て猫の「吾輩」から見た人間の魅力や滑稽（こっけい）さがユーモラスに描かれた作品。

『羅生門』『藪の中』
『鼻』『杜子春』『蜘蛛の糸』

大学在学中に発表した「鼻」が夏目漱石によって高く評価され、作家になる。知的な構成と物語性豊かな多くの短編小説を書く。

芥川龍之介



『鼻』

僧の禅智内供は顎まで垂れた巨大な鼻にコンプレックスを持っていた。ある日弟子から鼻を短くする方法を聞いた内供は…。自己意識について書かれた作品。

『舞姫』『高瀬舟』
『最後の一句』

島根県、津和野に生まれる。大学卒業後、陸軍医としてドイツに留学。説話や社会問題についての作品を書く。

森鴎外



『高瀬舟』

病気の弟を安楽死させた罪で流刑となり高瀬舟に寄せられた喜助と護送する庄兵衛とのやりとりから、現代も議論される論理的な問題について触れる作品。

『にごりえ』『十三夜』
『たけくらべ』

女性に学問は必要ないという母の考えの元で育ち、生活苦の中でも小説家を目指した。「たけくらべ」で高評価を得たが24歳で病死。

樋口一葉



『たけくらべ』

吉原の遊女を姉に持つ美登里と寺の息子信如との淡い初恋。友情から恋心への変化、そして別れ。自分の境遇を受け入れざるを得ない明治女性の姿が描かれる。

校長先生に購入していただいた本（毎月1冊・司書のセレクト本を寄贈していただいています）



カラフル 阿部曉子 著 集英社

高校入学式の日、荒谷は車いすユーザーの六花に出会う。初めの印象は良くない二人だったが、互いに夢を諦めざるを得ない状況にあるという共通点があった。自分の中の差別意識に気づき、前向きになれる物語。